

特集記事

-Special Program-

三障害合同のスポーツ大会として開催し、今回で 20 年目の節目を迎えました

第20回岩手県障がい者スポーツ大会開催！



主催：岩手県、一般社団法人岩手県障がい者スポーツ協会

日時：平成 30 年 6 月 2 日（土）

会場：岩手県営運動公園、ふれあいランド岩手、盛岡スターレーン

レポート：

前日の不安定な天気から一転し、好天の下に開催された。本大会から、全国障害者スポーツ大会競技規則にある年齢制限を引き下げ、11 歳以上（小学 6 年に相当）の選手の参加もオープン参加として認めることとした。このことにより、小学校においてもこの大会の周知を図り、ジュニア選手の育成につながることを期待している。

開会式が始まる頃には、各市町村選手団がぞくぞくと会場に訪れた。開会式の司会には長年進行を務めていただいている岩手音訳の会の野崎明美さんと岩手県立盛岡峰南高等支援学校高等部 3 年の菅原光史さんが務めた。お二人は、陸上競技の進行アナウンスも担当していただいた。アトラクションでは 13 年連続出演となる奥州市出身のシンガーソングライター・松本哲也さんによる大会テーマソング「SKY」が披露された。その後、ダンススペースの皆さんの「わんこダンス」と続き、開会式は大いに盛り上がりを見せた。

さて、陸上競技は岩手県営運動公園陸上競技場を会場にスラローム競技からスタート。競技開始とともに競技役員、競技補助員、ボランティアが一齐に動き出し、競技する選手を支え、盛り上げていただいた。同公園補助競技場ではフライングディスク競技、ふれあいランド岩手では水泳、卓球、アーチェリーの 3 競技、盛岡スターレーンでは、ボウリング競技が行われ選手 1,557 名が参加してそれぞれの会場で熱戦が繰り広げられた。また、本大会を支えるボランティアの参加経費は多くの団体・企業からの協賛金によるものである。本大会を支えていただいた多くの関係者の皆様にあらためて感謝を申し上げます。



編集者（問合せ先）

〒020-0831 盛岡市三本柳 8-1-3

一般社団法人岩手県障がい者スポーツ協会

TEL 019-637-5055 / FAX 019-637-7626

E-mail : info@iwate-adaptive.or.jp

U R L → <http://www.iwate-adaptive.or.jp/>

車いす操作スキルアップ^o（兼指導者養成）講習会を開催！

**主催：サントリーホールディングス株式会社
一般社団法人岩手県障がい者スポーツ協会**
期日：平成30年4月21日（土）～4月22日（日）
会場：ふれあいランド岩手・体育館 他

SUNTORY

公益社団法人
日本フィランソロピー協会

この研修会はサントリーのチャレンジド・アスリート奨励金を活用しております。

レポート：

この講習会は東日本大震災被災地の漁業やチャレンジド・スポーツを応援するサントリー東北サンさんプロジェクト事業として開催。そのため、岩手・宮城・福島の3県のみでの実施となる。車いす利用者にとって、車いすの操作技術を学ぶ機会は、自らの行動範囲を広げるためには非常に重要であるが現在は、入院期間の短縮により、十分な操作スキルを得られないまま、社会生活に適応できなくなってしまう事例も多いと聞いている。また、それはリハビリ最前線にいる理学療法士や作業療法士にとっても同様であり、指導のノウハウを学ぶ機会が少ない現状につながっているため、当協会としてもこの講習会を実施することは意義深い。スポーツをするためには、社会生活への適用は不可欠であり、この問題をクリアしていくことが裾野拡大にもつながる。企業としてトップアスリート支援だけでなく、このような新たな可能性を作り出す動きに対して支援を行うサントリーさん（親しみをこめて呼ばせていただきます）にはいつも感謝している。

さて、今回は21日～22日を指導者養成講習会、22日を体験講習会と位置付けて実施。参加者は、車いす利用当事者、障がい者スポーツ指導員、理学療法士、作業療法士、車いす販売業者、スポーツ推進委員など様々な立場から参加していただきました。講師は一般社団法人コ・イノベーション代表理事の橋本大佑さん。そしてアシスタントして、本講習会の修了者でもある茨城県の高橋成典（まさのり）さんにご協力をいただいた。

21日から始まった指導者講習会は、体験講習会のプログラムをさらに掘り下げて、技術指導のメカニズムや指導上の心理的な留意点、リスク等の解決方法などを含めてじっくりと時間をかけて行った。経験則により、ある程度の車いす操作技術のある方も、目の前の対象者に「自分ができていることを伝える難しさ」を感じている方が多く、橋本さんの適確な指導方法とスモールステップ理論は、この課題解決の大きな力となった。そして、この指導スキルは車いす操作だけではなく、すべてのスポーツ指導において通じるものがあり、様々な場面に活用できるように思う。

22日の対象者は比較的車いす操作の経験の浅い方が中心となり、指導者講習会の参加者を合わせると40名ほどの参加があった。講師の橋本さんが全体指導を行い、アシスタントの高橋さん、前日から参加している指導者講習会受講者が技術サポートを行った。サポート人員の多さはプログラムの進行速度を上げており、短時間で多くのプログラムができるので非常に中味の濃い内容になった。

最後に、講習会初日、会津から挨拶に駆けつけ、磐城にとんぼ返りとなったサントリーの坪松 CSR 推進部長、今回は受講者として参加し、ジャンケンベースボールゲームで得点王となった同 CSR 推進部の佐々木さん、事業をコーディネートしながら、どんどん写真の腕を上げている日本フィランソロピー協会事務局長の青木さんをはじめ多くの関係者の皆様に感謝を申し上げます。



第18回全国障害者スポーツ大会・福井しあわせ元気大会 北海道・東北ブロック予選会情報

3チームが見事にブロック予選会を突破。全国障害者スポーツ大会の出場権を獲得しました！

☆グランドソフトボール競技～地区予選会連覇達成！

期日：平成30年5月27日（日）

会場：合浦公園多目的広場（青森市）

レポート：

予選会には、青森県、仙台市、宮城県、岩手県の4チームが出場。岩手チーム（社会福祉法人岩手県視覚障害者福祉協会所属）は準決勝で地元青森県と対戦し、1対0のスコアで接戦を制した。決勝は、宮城県と対戦。日程の都合上、休憩なしの厳しい条件での試合となった。岩手県は宮城県の好投手齋藤から打線が6点を挙げ、連投となったエース佐々木が相手の強力打線を封じ込め、守備陣の踏ん張りと共に、見事、完封勝利を収め理想的な試合運びとなった。

チームからのコメント：

「今年度は、若手選手・新人選手の育成が少しずつ成果を上げてきています。昨年の愛顔つなぐえひめ大会では、全国トップクラスのチームとの力の差を実感する悔しい3位でしたので、この夏から秋にかけて一層強化を図り、良い色のメダルを掛けて福井から戻ってこられるように頑張りたいと思います。」



☆フットベースボール競技～15年連続で予選会を突破！

期日：平成30年6月18日（日）

会場：石鳥谷ふれあい運動公園（花巻市）

レポート：

第18回全国障害者スポーツ大会フットベースボール競技の北海道・東北ブロック予選会を本会場にて3年ぶりに開催した。参加した岩手県、宮城県、仙台市の3チーム総当たりのリーグ戦により、白熱した好ゲームが展開されたが、総合力で一歩上回った岩手県チームが優勝。15年連続で全国大会出場を決めた。

岩手県は、全国大会では、第4回大会、第5回大会と連続優勝。その後、打倒岩手を目標に各チームの実力が上がり、優勝からは遠ざかっている。週1回の練習には県内各地から選手たちが集まり行っている。スタッフも競技指導だけではなく、練習時の送迎や生活面でのサポートなどを親身に行っており、頭が下がる。結成から15年。二十歳前後だった選手もすでに30代半ばとなった。最近では、若手選手も加わり、新たな方向性を模索している。久しぶりの全国優勝を期待したい。



☆バレーボール競技（知的）～初の予選会突破。念願叶う！

期日：平成30年6月24日（日）

会場：元気フィールド仙台（仙台市）

レポート：

平成22年にチーム結成。翌年より、ブロック予選会に出場し、あと一歩優勝に手が届きませんでしたが、ついに悲願達成です。実力は十分ながら、試合で実力を発揮できずに悔しい思いをしてきました。練習では実戦形式を多く取り入れ、普通高校との練習試合など工夫を重ねてきた成果がようやく実を結ぶこととなりました！

男子の出場チームは宮城県と岩手県の2チームです。試合は序盤に岩手県が大量にリードしますが、ミスをつきかけにあつという間に12対13と逆転を許し、嫌な予感が漂い始めます。その後は、一進一退の攻防の末、25対19で岩手県が1セット目を先取。2セット目も接戦を制し、25対23で岩手が取り、セットカウント2対0のストレート勝ちを収めました。地元開催の希望郷いわて大会を除くと、初めてブロック予選会を突破しての全国大会出場権獲得です。結成初期メンバーにとっては、8年目での悲願達成となりました。



事業報告 -Report-

卓球バレー指導者講習会 & 交流会を開催！

平成 30 年 4 月 24 日（火）／奥中山地区公民館（一戸町）

『中山地区を卓球バレーの街に！』

「中山地区を卓球バレーの街に」と企む中山の園・ふたばの白畑さんと当協会事務局・三浦により強引に？企画させていただきました。今からちょうど 2 年前、白畑さんに無理をいって、大分県の堀川さんを連れ、中山地区に初めて卓球バレーを紹介させていただきました。利用者の重度・高齢化が進む事業所にとっては、一同に会してスポーツを楽しむ場面は想像し難く、おそらく半信半疑ながらも受け入れていただいたことと思います。しかし、ここが卓球バレーのすごいところで、そんな心配はすぐに吹っ飛び、みんなで盛り上がりおりました。

以降、白畑さんが中心となり、ふたばチームが希望郷いわて大会に出場！昨年は、「卓球バレー大会・中山の園所長杯」を企画するなど卓球バレーの輪が事業所から地域へ広がっております。そして、今回の講習会では、周辺の事業所や一戸町教育委員会、同スポーツ推進委員の皆さんも関わっていただけることになりました。恐るべし、白畑パワーと卓球バレーの魅力を感じる講習会となりました。

今回は新たに 13 名の方に日本卓球バレー連盟公認の卓球バレー指導者資格を取得していただきました。また、同時に開催した体験教室では、40 名以上の方々が卓球バレーを楽しみました。体験教室の指導者には、前回の講習会にて資格を取得した事業団職員の皆さんに運営協力をいただきました。この広がりを見ていると、中山地区が「卓球バレーの街」となる日が遠くはないということを感じます。参加していただいた皆様、ありがとうございました！



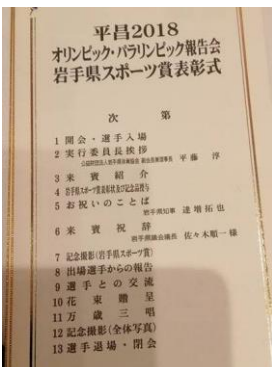
事業報告 -Report-

平昌2018オリンピック・パラリンピック報告会

平成 30 年 4 月 30 日（月祝）／ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING

岩手県スポーツ賞表彰式も兼ねて行われました

平昌オリンピック・パラリンピックの報告会が 400 名を超える参加の下に開催されました。出場した本県ゆかりの 11 名の選手・ガイドのうち 8 名が出席し、併せて岩手県スポーツ賞表彰式も行われました。壇上では、それぞれの選手から大会での報告があり、ノルディック・ジャンプ競技に出場した小林潤志郎選手からは、試合時間が深夜までずれ込み、体調管理に苦労したお話がありました。参加したスーパーキッズからの質問に答えたノルディック複合の永井秀昭選手からは、日々の食事の大切さをお話いただき、子供たちが真剣に耳を傾けておりました。また、3 大会連続の金メダルを目指したチェアスキー・アルペン競技の狩野亮選手からは、大会で使用するコースでの練習が十分にできず、ぶっつけ本番となって不利な条件でのレースに悔しい思いをしたが、4 年度の北京大会後には、是非、金メダルを首に掛けて報告できるようにしたいとの決意を力強く語っておりました。



事業報告 -Report-

グラウンドゴルフ奥州交流大会を開催！

平成 30 年 5 月 15 日（火）／産直来夢くんグラウンドゴルフ場

本年度 1 回目となるグラウンドゴルフ交流大会が絶好の天候の下に開催されました。地元奥州市、一関市、北上市、花巻市、金ヶ崎町、平泉町、住田町などから約 60 名の愛好者が集い、8 ホール×2 コースの 16 ホールの合計打数で個人戦（男性・女性）、団体戦で競いました。今回もスコア集計は、地元の水沢グラウンド・ゴルフ協会よりご協力をいただきました。

会場となる産直来夢くんは、駐車場から競技場までの移動距離も短く、身障者トイレも完備されているので、屋外でありながら、ハード面は充実しております。また、産直も隣接されていることから、終了後は買い物もできるという三拍子揃った会場といえます。さて、競技結果はホールインワン達成者も数多く出て、ハイレベルな争いとなりました。なお、今回は事務局のパソコントラブルにより、全員の順位の並べ替えを行えずに各賞の表彰を行うことができませんでした。楽しみにしていた方々には大変ご迷惑をおかけいたしました。次回、一関大会ではその分、賞品をたくさん準備したいと思っておりますので是非ご参加いただければ幸いです。

男性・個人の部／2 ゲーム合計

第 1 位：鈴木 次三さん（奥州市前沢）／38 点
第 2 位：松田 勲男さん（住田町）／38 点
第 3 位：泉 金一さん（住田町）／38 点
※順位はホールインワンの数による

団体の部（上位 5 名の合計点数）

第 1 位：住田町チーム／208 点
第 2 位：江刺チーム／215 点
第 3 位：前沢チーム／234 点



女性・個人の部

第 1 位：田澤 シヅ子さん（花巻市）／39 点
第 2 位：菅野 京子さん（住田町）／40 点
第 3 位：遠藤 蓉子さん（奥州市江刺）／43 点

ホールインワン達成者（○付き数字は達成回数）

佐藤栄吉さん（奥州市江刺）①、松田勲男さん（住田町）①、屋敷功さん（北上市）①、菅野京子さん（住田町）①、高橋良一さん（奥州市江刺）①、鈴木次三さん（奥州市前沢）②、田澤シヅ子さん（花巻市）①、高橋孝明さん（北上市）①、佐藤健一さん（奥州市江刺）① 以上、9 名



事業報告 -Report-

卓球バレー指導者講習会&交流会（久慈編）を開催！

平成 30 年 5 月 20 日（日）／久慈市民体育館（久慈市）

本年度、2 回目となる卓球バレー指導者養成講習会を久慈地域卓球バレー協会の全面協力の下に開催。資格認定受講者には久慈の各地域の老人クラブ、事業所の職員など 12 名が受講した。講師には、大分県から日本卓球バレー連盟副会長兼普及委員長の堀川裕二さんに務めていただいた。6 年ほど前、卓球バレーを岩手に広めた張本人が堀川さんであり、それから数えて岩手には 46 回？の訪問である。前半は、座学中心の講習であったが、後半の実技講習では体験会参加グループと合同で実施した。体験会参加者は卓球バレーを思う存分楽しんでいただき、審判は交代で受講者が行うというスタイルであった。無事に 12 名の卓球バレー指導者が誕生となった。また、久慈では 7 月 22 日（日）に卓球バレー久慈交流大会 2018『第 1 回あまちゃんカップ』の開催を控え、着々と準備を進めているところである。卓球バレーの県内での急速な広がりは海外からも注目を集めており、この「あまちゃんカップ」が JICA の研修プログラムに加えられることとなった。



事業報告 -Report-

第3回卓球バレー指導者養成講習会を開催！

平成30年6月30日（土）／ふれあいランド岩手（盛岡市）

一般社団法人岩手県作業療法士会との共催事業として実施

今年度、3回目の講習会は、岩手県作業療法士会との共催事業として開催しました。卓球バレーは、リハビリテーションからスポーツへと移行する際にも十分に活用できる種目です。今回の受講者は精神科病院のOTを中心に総合型SCの関係者等、15名が参加しました。午前は、受講者のみで講義と実技を行いました。午後は実技を中心に、実際に練習に来ていた卓球バレーチームと一緒に試合や審判の体験をしていただきました。ユニバーサルスポーツの代表である卓球バレーの魅力言葉をだけで伝えるのは困難です。プレーを体験するとともに、様々な障がいのある方々、健常者が一緒に年齢・性別に関わらず楽しさを共有できる空間を十分に味わっていただけたのではないかと思います。今後は、それぞれの所属先や地域において卓球バレーを活用していただき、多くの方々が交流できる機会を作っていただくことを期待しています。



事業報告 -Report-

希望郷いわてオープン2018卓球バレー交流大会

期日：平成30年7月1日（日）／会場：ふれあいランド岩手（盛岡市）

日本卓球バレー連盟東ブロック公認大会として審判審査会も実施しました！

今年度1回目の卓球バレー交流大会には、県内より25チームが参加して季節外れの猛暑の中、熱戦が繰り広げられました。この大会は日本卓球バレー連盟のブロック公認大会として、上級審判の審査ができる大会としても位置付けられています。競技中心のチャレンジクラス、親睦・交流を主としたわんこクラス、体験クラスとそれぞれのクラスで卓球バレーを楽しみました。ユニバーサルスポーツとしての競技特性に加えて、参加クラスを分けることにより、さらに参加の幅を広げることができるのも、卓球バレー競技の魅力の1つとなっています。

全体を通して言えることですが、競技レベルが上がっています。各チームが合同練習を重ね、お互いに反則を指摘し合いながら、取組んだことにより、打球技術は相当進歩しています。これに併せて早い打球に対する守備隊形もチームごとに工夫を重ねているため、試合全体として非常にレベルの高いものとなっています。こんな中、チャレンジクラスで激戦を制したのはアスレクトチームです。アスレクトチームを中心とする岩手県選抜チームが福井しあわせ元気大会の卓球バレー競技に出場いたします。

体験クラスには、ほぼ皆勤賞と称していい中山の園・ふたばと最近卓球バレーに取組む歩夢がタッグを組み、「歩夢&ふたば」で出場。地元、老人クラブの本四同好会も参加し、まさにこの「ごちゃませ感」は本来の卓球バレーの姿です。そして、岩手県自閉症協会「星の会」は水色のチームピブスを揃え、本格参戦しました。今後も体験クラスにはバラエティに富んだチームが出場してくるでしょう。これもまた卓球バレーの大きな楽しみです。

チャレンジクラス

優勝：アスレクト
準優勝：飛天ロッキーズ
第3位：ISVC・A
第4位：ISVC・B

わんこクラス

優勝：金ヶ崎B
準優勝：楽天シンデレラ
第3位：ワークステーション湯田・沢内
第4位：まるこ大盛

わんこ&体験クラス

優勝：勝っちゃんズ
準優勝：歩夢&ふたば
第3位：ざっこくチーム
第4位：星の会



事業報告
-Report-

グラウンドゴルフ関・川崎交流大会を開催！

平成 30 年 7 月 3 日 (火) / 一関市・川崎運動広場

本年度 2 回目のグラウンドゴルフ交流大会は一関市・川崎町にある川崎運動広場を会場に開催された。ここ数年は、温暖化の影響なのか、7 月初旬といっても 30 度近い猛暑の中での開催となった。地元一関市内を中心に奥州市、北上市、花巻市などからおよそ 60 名が集まり、それぞれにプレーを楽しんだ。いつもに比べてホールインワン達成者が 5 名とやや少なめで、その分、各賞を増やすこととなった。結果として参加した皆さんに喜んでもらえてよかった。賞をもらうということより、参加した記念として賞をもらうことがうれしいという方が多いようで、今後はできるかぎり各賞を増やしたい。なお、女性部門では『花巻市身障協三人娘』が上位を独占した。

男性・個人の部 / 2 ゲーム合計
 第 1 位：佐藤 貞男 (一関市大東) / 42 点
 第 2 位：佐藤 栄吉 (奥州市江刺) / 42 点
 第 3 位：伊藤 茂 (一関市川崎) / 44 点
 車いす賞：工藤 正美 (八幡平市) / 47 点

団体の部 (上位 5 名の合計点数)
 第 1 位：江刺チーム / 224 点
 第 2 位：大東・東山・川崎チーム / 228 点
 第 3 位：花巻チーム / 232 点



女性・個人の部
 第 1 位：葛尾 文子 (花巻市) / 45 点
 第 2 位：伊藤 妙子 (花巻市) / 47 点
 第 3 位：田澤 シツ子 (花巻市) / 48 点

ホールインワン達成者
 佐藤 健一 (奥州市江刺)、千葉 健司 (一関市東山)、小野寺 養三 (※2 回達成 / 一関市東山)、皆川 富雄 (一関市藤沢)、佐藤 貞男 (一関市大東)



事業報告
-Report-

平成30年度フライングディスク交流大会を開催！

期日：平成 30 年 7 月 7 日 (土) / 会場：ふれあいランド岩手 (盛岡市)

あいにくの悪天候により、当日は陸上競技場から体育館に会場を変更して開催しました。スタッフの迅速な対応により、会場変更にも関わらずスムーズに運営することができました。体育館を競技会場と各チームの控所として、受付は正面入口に、1 階のホールにて招集・表彰を行うこととしました。参加者数は昨年よりも増え、300 名を超える選手が参加していました。会場変更により、ディスタンス競技は中止し、アキュラシー競技のみ行いました。ディスタンスのみのエントリー者についてはアキュラシーに種目変更となり、選手からは「練習を積んできたのに残念」という声もありました。来年は是非、晴天の下での開催を期待したいと思います。なお、盛岡市内の専門学校生徒を中心とするボランティアの皆さんの動きも素晴らしく、リーダーの指示に従い、確実に業務をこなしていただきました。岩手県障がい者フライングディスク協会、岩手県手をつなぐ育成会をはじめとするスタッフの皆さんのご協力に改めて感謝を申し上げます。



事業報告 -Report-

平成30年度初級障がい者スポーツ指導員養成講習会を開催！

期日：平成30年7月14日（土）～16日（月）／会場：ふれあいランド岩手

本年度の受講者は27名で、ほぼ例年並みの数となった。ただし、2011年のスポーツ基本法施行以来、受講者は福祉関係職の方々が減り、市町村のスポーツ推進委員等、一般のスポーツ振興に携わる方が増加する傾向が続いている。地域におけるスポーツ参加の環境整備を考えると喜ばしい傾向ではあるが、障がいのある方々にとって身近にいるのは、特別支援学校の体育科教員や障がい者事業所の職員であり、その意味では、福祉関係職の数を維持していくことが必要であり、今後の課題と言える。

さて、初級障がい者スポーツ指導員は（公財）日本障がい者スポーツ協会の公認資格で、当該年度に18歳以上の方々を受講対象としている。基準カリキュラムは18時間の内容で行われる。本県の講習会もこの基準カリキュラムに従い、実施しているが、その講義内容が可能な限り、現場に持ち帰っていただけるよう講師の方々と調整しながら実施している。

今後は、資格取得者が活動の現場に参加できるように、イベントや研修会等の情報提供と指導者のフォローアップを岩手県障がい者スポーツ指導者協議会と連携して行いたい。



ご案内

-Information-

生涯スポーツ関連事業のご案内。スポーツ・レクリエーションの体験教室、指導者講習、研修会のご案内が中心です。

ご案内

-Information-

競技力向上事業のご案内。全国障害者スポーツ大会やジャパラを目指す選手のための練習会、競技大会のご案内が中心です。

開催要項や申込書は当協会のホームページよりダウンロードすることができます。

URL → <http://www.iwate-adaptive.or.jp/>

ご案内

-Information-

卓球バレー宮古交流大会2018（参加募集）

～宮古圏域にも広がりつつある卓球バレー。オールフリールールです！試合しましょう！～

期日：平成30年8月25日（土）

☆地元の老人クラブさんやあるいは事業所職員及び企業等のチーム参加も大歓迎です！

☆昨年に引き続き、2回目の開催。今回もオールフリールールを採用します。

会場：宮古市民総合体育館（シーアリーナ）

申込締切：平成30年8月17日（金）

ボランティア募集（審判・得点係・ボール拾い等）

オールフリールールとは

障がいの有無、性別、年齢などを問いません。障がいのある方もない方も同じルールで競い合います。ハンディもありません。

ご案内

-Information-

障がい者登山交流会（参加募集）

～車いす利用の方の参加OK！アウトドア用車いすで八幡平山頂へGO！～

期日：平成30年8月26日（日）

会場：八幡平山頂レストハウス集合

内容：八幡平遊歩道を利用して山頂～ガマ沼等散策

申込締切：平成30年8月17日（金）

ボランティア募集（アウトドア用車いすの介助で1台につき4名程度）



ご案内
-Infomation-

みんなのスポーツフェスタ2018（ご案内） ～オリパラ選手のトークショーに障がい者スポーツの体験・展示コーナーあり！～

期日：平成30年8月26日（日）

主催：一関市、（一社）一関市体育館協会
後援：（一社）岩手県障がい者スポーツ協会 他
会場：一関市総合体育館（ユードーム）
ゲスト：大山加奈さん、永尾嘉章さん
問合せ：一関市体育協会（0191-31-3111）



ご案内
-Infomation-

卓球バレー指導者養成講習会&体験交流会（参加募集） ～卓球バレーの指導者資格を取得したい方と体験交流を希望する方の事業です～

期日：平成30年9月2日（日）

会場：室根体育館（0191-64-2611）
内容：指導者講習（10：00～15：00）
体験交流会（13：00～15：00）

その他：指導者講習受講者はホイッスルをご持参ください。

日本卓球バレー連盟公認指導者認定料は1,000円となります。

申込期限：8月24日（金）



一関市障がい者スポーツ協会と
気仙沼市障害者スポーツ協会の
交流事業として開催します！

ご案内
-Infomation-

キャンプ交流会のご案内（参加募集） ～アウトドアにてBBQを囲みながら楽しいひと時を。宿泊はコテージで快適に！～

期日：平成30年9月9日（日）～10日（月）

会場：サンタハウス GETO（北上市和賀町岩崎 2-77-1 / 0197-73-5050）
集合：サンタハウス GETO 駐車場 / 15：00
※参加費 5,000円（大人 / BBQ + 宿泊 / 飲み物代込）、日帰り 2,000円
※小学生以下は参加費 3,000円、日帰り 1,500円
申込期限：8月24日（金）



ご案内
-Infomation-

グラウンドゴルフ花巻交流大会のご案内（参加募集） ～今年度最後のグラウンドゴルフ交流大会です。各賞準備しております！～

期日：平成30年9月11日（火）

会場：花巻市・日居城野運動公園
参加料：1,000円（弁当代込）
内容：個人戦と団体戦を行い、上位3名を表彰する他、各賞も多数準備しています！
その他：健常者の参加もOKです。ただし、オープン参加といたします。

申込期限：9月3日（月）



ご案内
-Infomation-

宮古・田老ゲートボールユニバーサル大会2018 (参加募集)

～ユニバーサルルール採用 (健常者の参加OK / 障がいに応じた緩和ルールあり)～

期日：平成30年9月26日(水)～27日(木)

会場：☆競技／グリーンピア三陸みやこ・パシフィックアリーナ

☆宿泊／グリーンピア三陸みやこ (宮古市田老向新田 148 / 0193-87-5111)

参加料：

区分	料金	備考
参加費	500円	会場使用料 (選手1名につき / ※応援は除く)
弁当	700円	税込・お茶付 (26日、27日の各1食分)
宿泊	10,000円	1泊2食付 (26日懇親会+27日朝食込) ※懇親会時にお鮎子またはジュース1本付
懇親会のみ (宿泊なし)	6,500円	夕食+お鮎子またはジュース1本付



申込期限：9月12日(水)

ご案内
-Infomation-

選手育成強化練習予定 (8月～9月)

～天候等の影響により変更する場合があります。事前にお申込みください～

月	日	曜日	内容	時間	会場
8	4	土	ボウリング練習 (知)	9:30～12:30	盛岡スターレーン
			バレーボール練習 (知)	13:30～15:45	ふれあいランド岩手
	5	日	フットベースボール練習 (知)	9:00～12:00	岩手大学教育学部附属特別支援学校
			サッカー練習 (知)	9:00～12:00	盛岡峰南高等支援学校
	12	日	サッカー練習 (知)	12:00～15:00	いわぎんスタジアム
	18	土	フライングディスク練習	9:30～12:00	ふれあいランド岩手
			卓球練習	13:00～16:00	ふれあいランド岩手
	19	日	バレーボール練習 (知)	9:30～12:45	乙部体育館
			サッカー練習 (知)	9:00～12:00	盛岡峰南高等支援学校
			フットベースボール練習 (知)	9:00～12:00	岩手大学教育学部附属特別支援学校
	26	日	水泳練習 (育成)	10:00～12:00	盛岡市立総合プール
			バレーボール練習 (知)	9:30～12:45	ふれあいランド岩手
サッカー練習 (知)			9:00～12:00	盛岡峰南高等支援学校	
フットベースボール練習 (知)			9:00～12:00	岩手大学教育学部附属特別支援学校	
9	1	土	ボウリング練習 (知)	9:30～12:30	盛岡スターレーン
	2	日	盛岡市社会人サッカーリーグ	11:30～12:35	岩手県営運動公園
			フットベースボール練習 (知)	9:00～12:00	岩手大学教育学部附属特別支援学校
	9	日	バレーボール練習 (知)	未定	未定
			サッカー練習 (知)	9:00～12:00	盛岡峰南高等支援学校
			フットベースボール練習 (知)	9:00～12:00	岩手大学教育学部附属特別支援学校
	15	土	卓球練習	13:00～16:00	ふれあいランド岩手
			ボウリング練習 (知)	9:30～12:30	盛岡スターレーン
	16	日	バレーボール練習 (知)	未定	未定
			サッカー練習 (知)	9:00～12:00	盛岡峰南高等支援学校
			フットベースボール練習 (知)	9:00～12:00	岩手大学教育学部附属特別支援学校
	23	日	フットベースボール練習 (知)	9:00～12:00	岩手大学教育学部附属特別支援学校
			水泳練習 (育成)	10:00～12:00	盛岡市立総合プール
	24	月	サッカー練習 (知)	12:00～15:00	いわぎんスタジアム
バレーボール練習 (知)			未定	未定	
29	土	バレーボール練習 (知)	未定	未定	
30	日	フットベースボール練習 (知)	9:00～12:00	岩手大学教育学部附属特別支援学校	

第18回全国障害者スポーツ大会・福井しあわせ元気大会 個人競技派遣選手が決定（身体区分13名、知的区分13名の合計26名）！

個人競技派遣選手名簿

No.	競技名	氏名	性別	市町村	所属先	障区	年区	競技種目
1	陸上	千葉 一治	男	盛岡市		12	2部	砲丸投、ソフトボール投
2	陸上	黒澤 達己	男	大槌町	ワークフォローおおつち	20	2部	ジャベリックスロー、砲丸投
3	陸上	大矢 康生	男	盛岡市	盛岡となん支援学校	23	1部	スラローム、ビーンバッグ投
4	陸上	大矢 泰生	男	盛岡市	盛岡となん支援学校	23	1部	スラローム、ビーンバッグ投
5	陸上	門崎 竜聖	男	大槌町	気仙光陵支援学校	27	少年	ジャベリックスロー、50m
6	陸上	菊池 涼太	男	遠野市	盛岡峰南高等支援学校	27	少年	100m、200m
7	陸上	小野寺 裕輝	男	奥州市	前沢明峰支援学校	27	少年	100m、立幅跳
8	陸上	櫻井 勇太郎	男	奥州市	東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ株式会社	27	青年	100m、200m
9	陸上	安倍 百香	女	奥州市	盛岡となん支援学校	14	1部	100m、200m
10	陸上	及川 一枝	女	一関市	一関市障がい者スポーツ協会	25	2部	50m、走幅飛
11	陸上	中里 巴	女	矢巾町	盛岡峰南高等支援学校	27	少年	100m、200m
12	水泳	児玉 佑太	男	北上市	盛岡峰南高等支援学校	21	1部	25m自由形、50m自由形
13	水泳	松川 拓磨	男	一関市	一関清明支援学校	26	少年	50mバタフライ、50m平泳ぎ
14	水泳	関谷 芽郁	女	奥州市	盛岡峰南高等支援学校	26	少年	25m自由形、50m平泳ぎ
15	アーチェリー	田中 幸雄	男	岩手町	岩手県アーチェリー協会	4	2部	リカーブ30mダブル
16	卓球	松山 慶紀	男	二戸市	盛岡みたけ支援学校二戸分教室	18	少年	一般卓球
17	卓球	小野寺 晴	男	奥州市	前沢明峰支援学校	18	少年	一般卓球
18	卓球	小林 紀子	女	盛岡市	バラ卓球クラブ飛天	14	2部	一般卓球
19	卓球	宇部 千寿子	女	普代村	盛岡視覚支援学校	15	2部	STT
20	フライングディスク	菅原 芳輝	男	矢巾町	就労継続支援B型・清愛	-	2部	アキュラシー7m、ディスタンス座位
21	フライングディスク	菊池 尚久	男	花巻市	ワークセンターむろおか	-	1部	アキュラシー5m、ディスタンス立位
22	フライングディスク	関口 秀行	男	盛岡市	あすなろ園	-	1部	アキュラシー5m、ディスタンス立位
23	フライングディスク	川崎 祐希	男	花巻市	花巻清風支援学校	-	少年	アキュラシー5m、ディスタンス立位
24	フライングディスク	多田 貴子	女	花巻市	ワークまほろば	-	壮年	アキュラシー7m、ディスタンス立位
25	ボウリング	小野寺 勇人	男	盛岡市	盛岡市民福祉バンク	-	少年	ボウリング
26	ボウリング	袴田 茜	女	滝沢市	みのりホーム	-	青年	ボウリング

トピックス -Topics-

学校法人龍澤学館様と連携協定を締結しました！ ～障がいのある方々のスポーツ振興による福祉向上を目指す共生型の連携協定～



平成 30 年 5 月 17 日（木）、ふれあいランド岩手において、当協会と学校法人龍澤学館との連携協定を締結した。龍澤学館様には長年に渡り、県障がい者スポーツ大会などに多数の生徒をボランティア派遣協力をいただいていた。今回の連携協定により、障がいのある方々のスポーツの普及・振興においてさらなる連携を図り、スポーツ参加環境の整備や若者の心の教育や人間形成等、取組む方向性を共有しながらタッグを組んでいこうとするものである。このような事例は、全国でもあまりないようであるが、当協会がボランティアの窓口として、県内の障がい者スポーツに関する様々なイベントに対して協力していきたい。

（画像左：龍澤学館理事長、龍澤正美 様、画像右：当協会 藤井会長）

トピックス -Topics-

株式会社やよいリビング様に感謝状を贈呈しました！ 期日：平成30年6月21日（木）／ふれあいランド岩手・ふれあいホール



当協会の賛助会員である株式会社やよいリビング様より、10 口以上の寄付をいただきましたので、会員規程により感謝状を贈呈させていただきました。平成 30 年度定時総会の開会行事にて贈呈式を行い、当協会藤井会長から常務取締役の戸田直樹様に感謝状が贈呈されました。御社は2016年希望郷いわて大会から大会の指定宿である花巻温泉への寝具等の提供を行い、競技に取組む選手の皆さんの睡眠をサポートしています。以来、障がいのある方々のスポーツ活動に対しても多大なるご理解とご支援をいただいております。今後は、遠征時の安眠をサポートする枕の開発など、様々なニーズの情報共有を行いながら障がい者アスリートの活動を連携してサポートしていきたいと思っております。

（画像右：戸田 直樹 様、画像左：当協会 藤井会長）

会員紹介
-Our Partners-



会員一覧

(平成 30 年 7 月 18 日現在 敬称略・順不同)

いつもあたたかいご支援をいただきありがとうございます！

正会員一覧 (団体)

岩手県知的障害者ソフトボール協会いわてスマイリーズ	(社福)岩手県社会福祉協議会	(社福)岩手県社会福祉事業団
(一社)岩手県作業療法士会	株式会社トラスト保険	サークル「ゆうの会」
(NPO)岩手県精神保健福祉連合会	全国脊髄損傷者連合会岩手県支部	岩手県知的障がい者サッカー連盟
ドルフィンズ岩手	(社福)自立更生会	(社福)岩手県視覚障害者福祉協会
岩手県特別支援学校連絡協議会	岩手チェアスキークラブ・イーハトーブ	岩手県 ID バasketボール連盟
(社福)岩手県身体障害者福祉協会		

正会員一覧 (個人)

佐藤 慎二	藤井 公博	伊藤 昇	高橋 修	民部田 誠	畠山 哲男
三浦 拓朗	佐藤 勝士	白藤 友一	笹木 正	今宮 正彦	横澤 高德
上村 弥	阿部 史憲	佐藤 佑哉	及川 貞之	佐藤 隆秀	野辺地 省吉
佐々木 満	井上 勝巳				

賛助会員一覧 (団体)

(一社)岩手県建設業協会	株式会社やよいデライト	有限会社タイガースポーツ
名鉄観光サービス株式会社盛岡支店	株式会社 IBC 岩手放送	岩手電工株式会社
(一社)岩手県医師会	盛岡医療福祉専門学校	株式会社カガヤ
株式会社北日本銀行	株式会社アイシーエス	株式会社岩手日報社
株式会社久慈設計	株式会社丹野組	いわて生活協同組合
株式会社志百家	(一社)岩手県理学療法士会	株式会社 明和土木
株式会社ヤマイチ	岩手トヨペット株式会社	株式会社ヴィクトリア ネクススカンパニー
白金運輸株式会社	小岩金網株式会社	株式会社中野製麺
株式会社長谷川建設	菱和建设株式会社	株式会社藤沢体育堂
株式会社宮澤商店	岩手リオン補聴器センター	盛岡商工会議所

賛助会員一覧 (個人)

内山 順一	菅 里美	平藤 淳	藤村 誠		
-------	------	------	------	--	--

賛助会員の募集について

バナー広告募集！

ホームページ開設に伴い、バナー広告の募集を開始いたしました。なお、昨年度に引き続き賛助会員につきましては、無料にて広告掲載をしております。現在、以下 21 団体様のバナー広告を掲載しております。詳細につきましてはお問合せ下さい。



区分	金額
賛助会員	個人 1口 1,000円
	団体 1口 10,000円

* 銀行振込の場合 (振込手数料はご負担願います)
北日本銀行都南支店 (066) / 普通 / 口座番号 : 7144049
名義 : 一般社団法人岩手県障がい者スポーツ協会 代表理事 藤井 公博

* 郵便振替の場合 (青色の用紙をご使用願います)
加入者名 : 一般社団法人岩手県障がい者スポーツ協会
口座番号 : 02270-4-141445

*** 問合せ先 ***
〒020-0831 盛岡市三本柳 8-1-3 ふれあいランド岩手内
一般社団法人岩手県障がい者スポーツ協会
TEL 019-637-5055 / FAX 019-637-7626
E-mail : info@iwate-adaptive.or.jp
URL → <http://www.iwate-adaptive.or.jp/>